

2017年度アスティークカップ第10ブロック2年生交流大会要項

- 日 程 平成29年11月4日、23日(予備日11月26日及び事前予備日を使用)
- 特別協賛 株式会社アスティーク
- 会 場 府中少年サッカー場、砂川中央グラウンド
- 大会方式
1. 別紙のとおり組み合わせを決め、各3チームもしくは4チームによるリーグ戦を行う。本大会は育成を目的とし、優勝等の勝者決定は行わないが、リーグ戦勝者は来年度3年生大会においてシードする可能性がある。
 2. 勝点制（勝ち＝3、引き分け＝1、負け＝0）とするが同勝点の場合①得失点差②総得点③当該チームの結果④大会中退場の少ない方⑤大会中警告の少ない方⑥コイントスの順にて順位付けをする。
- 競技規則
1. 下記2項から8項以外は、日本サッカー協会「2016/2017競技規則」による。
 2. 6人制による競技とする。登録選手すべてををエントリーできる。最少5人でも可とするが相手チームの人数は変わらない。試合開始時に5人未満、または試合中に5人未満（退場・怪我等）となった場合は参考試合（不戦敗）とする。参考試合は相手チームに勝点3・得点3を与え当該チームの勝点は-1・得点0とする。
本大会で退場を命じられた場合、次の1試合に出場できない。警告回数が2に達した場合も同処置とする。
 3. 試合時間は、原則7-2-7分とするが大会の消化状況その他の事情により短縮する場合がある。尚、給水タイムの採否に関しては本部の判断とする。
 4. ピッチの大きさは、縦40～45m×横25～27mを基本とする。できる限りこの大きさにすることが望ましいが、やむをえない場合は各会場の責任者に一任する。ゴールはミニゴールを使用、ペナルティエリアR=6としゴールエリアを兼ねる。ペナルティマーク=6m、センターサークルR=6m、FK・CK・GK時は6m離れる。
 5. 試合球は4号ボール（本部より拋出、空気圧0.6）使用。スパイクは固定式に限る。
 6. 交替は、交替ゾーンを使用し、主審に通知することなく交替できる。但し、ゴールキーパーの交替はアウトオブプレー中に主審の許可を得て行う。
 7. ベンチには監督1、コーチ2 の3名とその試合のエントリーした選手だけが入る。指導者はメンバー表に登録し最低2名入らなければならない。試合途中やむを得ない事情で2名未満となる場合は別の指導者を補充できるが、できない場合は参考試合（不戦敗）として扱う。なお、交替要員はユニフォーム姿のままベンチに座らないこと。
 8. キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。
 9. オフサイドは採用しない。
 10. 前後半の開始・終了の合図は一斉に本部で行う。
- 審 判
1. 主審1名、補助審1名の2人制でおこなう。
 2. 派遣審判員制度による割り当てを行う。
- 注意事項
1. 悪天候による中止等は、ブロックホームページで告知する。（ただし、決定時刻の都合により現地集合後の順延決定もあり得る）
 2. 会場準備は、会場責任チームが中心となり、第1試合、第2試合のチームから各2名以上の協力により行う。遅くとも第1試合開始1時間30分前には集合すること。
 3. 本年度より参加チームによる代表者ミーティングは行わない。
 4. ユニフォーム正副の本部チェックは行わない。ただし両チームメンバーチェック前に相談し、わかりやすい別色のユニフォームを着用すること。
（代表者会議時に決めておくことを推奨する）
 5. メンバー表は各試合開始30分前までに1枚を本部に提出する事。（連続で試合を消化する場合は速やかに提出）
 6. メンバーチェックは行わない。
 7. 第1試合のチームには、試合開始25分前から20分前まで5分間ピッチの使用を認める。
 8. ユニフォームは色の異なる正副2着（正副で番号が揃っているもの）を用意することが望ましいが、無い場合は相手チームの承諾を得てピブスで対応する。
 9. 各会場の注意事項をしっかりと把握すること。応援は本部にて決められた場所にて行うこと。特に駐車制限台数、スペースを守り（路上駐車厳禁）、必ず各クラブ作成の「駐車票」を掲示すること。
 10. 片付けは、最終試合の2チームが本部の指示に従い行うこと。